

2024年取組一覧(アフリカ)

コートジボワール

帰国留学生ネットワーキングレセプション

タンザニア

日系企業向け情報発信（法務）

ボリビア

JETRO ボリビア・ビジネス・ミッション

モロッコ

経団連訪モロッコミッション支援

【その他】

帰国留学生ネットワーキングレセプション(コートジボワール)

開催日: 令和6年7月3日

場 所: 大使公邸

主催: 在コートジボワール日本国大使館

協力／参加企業・自治体: 当地日本企業及び日本語教育関係者

在コートジボワール大使館



【概要】

- 2024年7月3日、帰国留学生ネットワークレセプションを公邸において実施。同レセプションには、国費外国人留学生(MEXT)やJICA、JETROの元研修生等に加え、当地日本企業及び日本語教育関係者も招待し、関係者間のネットワーク構築を促進した。また、日本で留学生を迎え入れてきたウェア前在京コートジボワール大使も参加。
- 参加した日本企業からは、こういった機会に会う人材は採用の際に有力な候補となるので、大変有り難いとの声や、同機会に参加できない企業のリクルート広告を大使館から参加者に共有したことへの感謝の声が寄せられた。
- 本イベント開催前後の聞き取りによると、帰国留学生等を既に雇用している企業もあり、日本からの来客対応などで非常に活躍しており、今後も帰国留学生等の採用を強化する方針であるという企業も確認された。

開催日：①令和5年12月4日、②令和6年1月26日

場所：①②大使公邸（対面及びリモート形式）

主催：①②在タンザニア日本大使館

【概要】

①法務セミナー（出席：14社・団体 合計21名）

在外公館弁護士活用事業により、在タンザニア大使館及び在ケニア大使館が業務委託しているTMI総合法律事務所弁護士が、タンザニアにおける企業活動に関連する法制度改革等につき説明。（その他、JICAタンザニア産業投資促進アドバイザーからビジネス環境調査につき報告。）

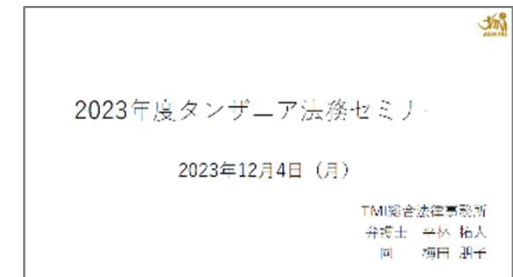
②フォローアップセミナー（出席：16社・団体、合計20名）

法務セミナーの事後アンケートを踏まえ選定したトピックにつき、解説を行った。

【結果・評価】

①②法務セミナー及びフォローアップセミナー

在タンザニア大使館は平成27年以降、在外公館弁護士活用事業を利用し、日系企業に対し、日本語での法務セミナーや個別企業ヒアリングを実施しており、当地の事業に関連する法律問題を日本語で解説しているため、各企業から高い評価を受けている。今回はハイブリット方式で実施。当日対面参加した企業は、セミナー終了後、企業間での意見交換に活発に参加。タンザニアへの新規進出に不可欠な情報を共有する機会となった。



①講師のプレゼンテーション



②法務セミナー（冒頭の大使挨拶）

【人脈形成・情報収集 現地視察】 JETRO ボリビア・ビジネス・ミッション



開催日: 令和6年10月20日(日)～22日(火)
場 所: ラパス、サンタクルス
主 催: ジェトロ・リマ事務所
後 援: 在ボリビア大使館
参加企業: 日本企業8社



Cámara Nacional de Comercio realizó encuentro empresarial para fortalecer el intercambio comercial entre Bolivia y Japón

La Cámara Nacional de Comercio, llevó adelante el evento acercando a dos países a través de sus empresarios, para el relacionamiento, se pueda generar el desarrollo de ambas economías y así también superar los problemas de coyuntura empresarial, con el principal desafío de diversificar el intercambio comercial entre Bolivia y Japón.

Publicada el 22 de octubre de 2024
Por César Blanco



Foto: Cámara Nacional de Comercio

【Infodiez紙電子版】

日本企業が貿易関係強化に向けて
ボリビアミッションを実施

【概要】

- 日・ボリビア外交関係樹立110周年に際し、ボリビアのビジネス環境の紹介を目的として実施。ボリビアを単独訪問先とする日本企業ミッションは今回が初の試みとなった。
- 日本企業8社(食品、金融、建築資材、産業機械、日用品等)が参加。3日間で首都ラパスおよび商業都市サンタクルスを訪問し、現地政府高官、経済団体、民間企業関係者との面談機会を提供。
- 公邸で結団式にはボリビア側経済団体・関係者も参加。ボリビアの商業傾向や日本企業のニーズ・参入余地に関する意見交換を実施。
- 現地Infodiez紙(電子版)に「ミッションは両国の企業間の距離を縮め、更なるネットワーク構築と生産チェーンの強化を目指すもの」と報道された(報道ぶり右参照)。

【参加企業の声】

- 自社単独では難しい現地経済団体、企業等との面談を通して、ボリビアにおける幅広い日本製品のニーズについて知る機会となった。
- 外貨不足が深刻化するボリビアとの貿易における最適な取引方法や今後の経済見通しについて理解を深める絶好の機会となった。



ミッションの様子

【その他】 経団連訪モロッコミッション支援(モロッコ)

実施日: 令和6年12月18日～19日

場 所: 在モロッコ大使館及び同大使公邸等

参加企業: 経団連ミッション参加日系企業等

在モロッコ大使館

Info Mediaire

Une importante délégation économique japonaise en visite au Maroc
21 décembre 2024



Une délégation de la Fédération des organisations économiques japonaises (Fédération), menée par Jun Kariwa, président du groupe Toyota, s'est rendue au siège du ministre de l'Économie et du Commerce à Rabat, le 18 décembre.

Cette visite avait pour objectif d'explorer les opportunités d'investissement au Maroc et de renforcer les échanges économiques entre les deux pays.

La rencontre, à laquelle ont participé Riyad Mazouz, ministre de l'Économie et du Commerce (MEC), et l'ambassadeur du Japon au Maroc, Masahito Kurihara, a mis en avant des secteurs clés de collaboration, notamment l'énergie et les technologies innovantes. Ces échanges visent à identifier des partenariats stratégiques dans des domaines d'intérêt commun.

Ce rendez-vous s'inscrit dans une stratégie marocaine visant à attirer davantage d'investissements étrangers, tout en consolidant ses relations économiques avec des partenaires internationaux comme le Japon, acteur économique majeur en Asie et au Maghreb.

06/12/2024 à 09:00 - Rabat - Révisé le 06/12/2024 à 09:00 - Temps de lecture : 5 minutes
Par La Rédaction

INVESTISSEMENT Une délégation de patrons d'entreprises japonaises en visite au Maroc



Ce jeudi, Karim Ghalib, ministre délégué auprès du chef du gouvernement, chargé de l'Investissement, de la coentreprise et de l'évaluation des politiques publiques, a accueilli une délégation japonaise de Kadaneen, la Fédération des organisations économiques japonaises, conduite par Jun Kariwa.

現地紙媒体メディアの報道ぶり

【概要】

- 12月18日から19日にかけて、日本経済団体連合会(経団連)がモロッコに経済ミッションを派遣。
- 同ミッションの目的は、モロッコ政府要人等との懇談等を通じて、同国の経済政策や社会経済情勢に関する理解を深め、同国及びアフリカ諸国との一層の経済関係強化の可能性を探求すること。
- 加留部経団連アフリカ地域委員長ほか全17名が参加。

【在外公館の対応】

- 在モロッコ大使館は経団連の要請に応じ、訪モロッコミッションが意義のあるものとなるよう、モロッコ政府関係者とのアポイントメント取付け及び日程調整等の支援を行った。
- 18日には、ミッション参加企業向けに現地情勢説明会を実施。

【結果】

- ミッションに参加した企業は、今回のミッションが時宜を得たものであり、当地の現地情勢等について理解を深めることに繋がり充実していた、と高く評価。
- 18日には、ベンアリー・エネルギー移行・持続的開発大臣及びムズール産業・貿易大臣、19日には、ジダン投資・公共政策統合・評価担当特命大臣及びスッディーキー投資輸出促進庁長官への表敬が実現。
- ミッションの概要は、当地のインターネットメディア「Info Mediaire」及び「La Redaction」で報道された。



産業・貿易大臣への表敬の様子



投資大臣及び投資輸出促進庁長官への表敬の様子



エネルギー移行・持続的開発大臣への表敬の様子